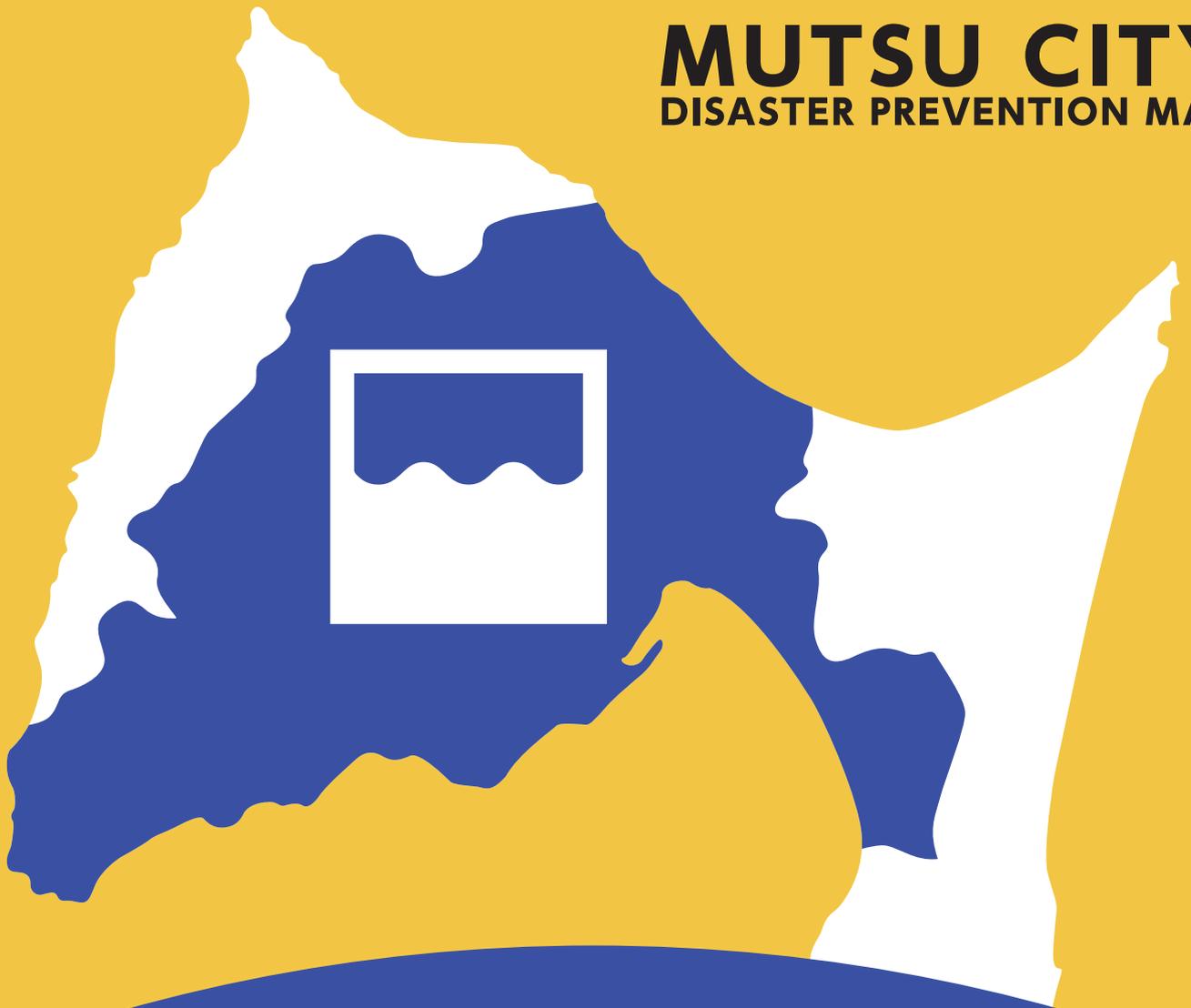


**MUTSU CITY**  
DISASTER PREVENTION MAP



**洪水**



**むつ市防災マップ**

# はじめに

この洪水防災マップには、「災害から身を守るために必要な情報」と「洪水による浸水想定区域を示した地図」を掲載しております。

むつ市で起こり得る災害や防災情報を、市民の皆様の防災意識の向上、地域の防災力強化に役立てていただくために整理いたしました。

また、より見やすく最新の災害対策情報を市民の皆様にお届けできるよう、掲載情報を避難所、土砂災害、洪水災害、津波災害、原子力災害の災害種別毎に分けて作成しております。

それぞれの冊子をご覧いただき、皆様のご家庭や地域において、災害への心構えや、防災活動の取組にご活用ください。

むつ市

## 索引

はじめに・索引	P1	田名部川・小川②	
1.洪水氾濫が発生するしくみ	P2	計画規模浸水区域図	P9
2.雨の強さと降り方	P2	田名部川・小川②	
3.浸水ランク	P2	想定最大規模浸水区域図	P11
4.水位情報と洪水予報の種類	P3	大畑川 計画規模浸水区域図	P13
5.避難のポイント	P3	大畑川 想定最大規模浸水区域図	P15
6.洪水災害の危険度の確認	P4	脇野沢川 計画規模浸水区域図	P17
7.避難指示と警戒レベルについて	P4	脇野沢川 想定最大規模浸水区域図	P19
田名部川・小川①		マイハザードマップをつくりましょう	P21
計画規模浸水区域図	P5	マイハザードマップ	P22
田名部川・小川①			
想定最大規模浸水区域図	P7		

・この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、令和元年8月時点の国土地理院の基盤地図情報を使用しております。

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R1JHs 923」

・土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域、地すべり危険箇所は下記データを使用しております。

【大畑川水系浸水想定区域図シェイプデータ（令和元年青森県作成）】

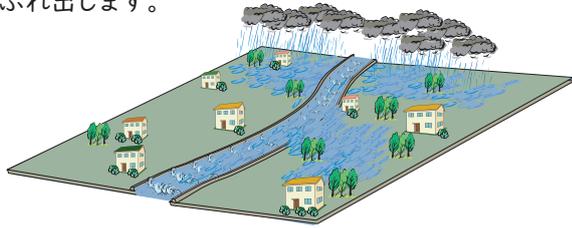
【田名部川水系浸水想定区域図シェイプデータ（平成30年青森県作成）】

【脇野沢川水系浸水想定区域図シェイプデータ（令和2年青森県作成）】

# 1. 洪水氾濫が発生するしくみ

## 外水氾濫 (河川の水による氾濫)

増水した河川の水が堤防の高さを超えて街中にあふれ出します。あるいは堤防に水が過度にしみ込んだり河川の流れにより浸食(けずられる)されて堤防が決壊し水があふれ出します。



## 内水氾濫 (河川に排水できない水による氾濫)

街中の排水が間に合わず、地下水路や側溝などから水があふれ出します。あるいは本川の排水が間に合わず、支川に逆流した水により、街中へとあふれ出します。



### 河川災害の主な前兆現象

- 堤防の岸が崩れはじめた
- 堤防にひびが生じた
- 増水が早く、水が堤防を越えそう
- 堤防近くの地盤から水が噴き出している

# 2. 雨の強さと降り方

### やや強い雨

10以上～20未満

ザーザーと降る



### 強い雨

20以上～30未満

どしゃ降り



### 激しい雨

30以上～50未満

バケツをひっくり返したように降る



### 非常に激しい雨

50以上～80未満

滝のように降る



### 猛烈な雨

80以上

息苦しくなるような圧迫感がある



イラストは気象庁提供

1時間雨量：mm

# 3. 浸水ランク

本防災マップには、地域毎の「計画規模の降雨」による浸水想定区域と「想定最大規模の降雨」による浸水想定区域を掲載しています。

「計画規模の降雨」とは、河川整備基本方針に規定する基本高水の設定の前提となる降雨を指し、発生確率が30年から50年に1度の降雨量を指します。

「想定最大規模の降雨」とは、各河川流域に起こり得る最大規模の降雨を指し、発生確率が1,000年に一度程度の降雨量を指します。

5.0m以上	2階水没、3階床面が浸水
3.0～5.0m未満	建物2階床面が浸水
0.5～3.0m未満	建物1階床上浸水
0.5m未満	1階床下浸水



# 4. 水位情報と洪水予報の種類

## 水位情報

市内「水位周知河川」 (観測所名)	堤防高を越える	田名部川 (田名部)	小川 (小川)	大畑川 (大畑)	大畑川 (小目名)	脇野沢川 (脇野沢)
氾濫危険水位		2.50m	2.10m	2.97m	4.75m	3.05m
避難判断水位		2.40m	1.95m	2.70m	4.25m	2.80m
氾濫注意水位		2.35m	1.75m	1.85m	2.80m	1.80m
水防団待機水位		2.10m	1.45m	1.55m	2.50m	1.50m
普段の水位						

堤防

**氾濫危険水位**  
洪水・氾濫等により重大な災害が起こるおそれがある水位

**避難判断水位**  
避難情報の発令判断や市民が避難行動を行う目安の水位

**氾濫注意水位**  
河川の氾濫を注意する水位

**水防団待機水位**  
水防団(消防団)が待機する水位

## 洪水警報

- 河川の上流域での大雨や融雪によって下流で生じる増水や氾濫により重大な洪水害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。

## 洪水注意報

- 大雨による土砂災害や浸水害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。

### 洪水予報河川とは

流域面積が大きく、洪水により大きな損害を生ずる河川で、国または県と気象庁が共同で、洪水予報を行います。むつ市内にはありません。

### 水位周知河川とは

洪水予報河川以外で、洪水により相当な被害を生ずる恐れがある河川を指します。むつ市内では、上記「水位情報」に記載の河川が該当します。

# 5. 避難のポイント

## 命を守る早めの自主避難をこころがけましょう!

明るいうちに

### 夜間の避難は危険!

大雨のピークが夜間になる事が予想される場合は、明るいうちに自主避難をしましょう。

大雨になる前に

### 大雨の中の避難は危険!

台風や集中豪雨が予想される場合は、道路の冠水などによる避難経路の遮断を想定し、早めの自主避難をしましょう。

子供や高齢者は早めに

### 迅速な避難が難しい!

避難に時間がかかるため、早めの行動が大切。近所に高齢者や配慮の必要な方がいたら、声を掛けて避難に協力を。

### 避難するときは

- 近所で声を掛け合って避難する
- 車はなるべく使わない
- 道路が水で隠れてしまったところは歩かない

### 避難時の服装



頭部を守るもの

手袋

色の目立つレインコート

運動靴

(長靴は水が入ると歩きにくくなる)

## 命を守る主な2つの避難方法

### まずはより離れた安全な場所へ



避難所、集会所、  
親戚、知人宅など

### 水平避難

#### 注意点

- ・隣近所に声をかけ、単独行動は避ける
- ・外出中の家族には、連絡メモを残しておく
- ・車での避難は避ける
- ・狭い道・塀ぎわ・川沿い・ガード下・崖の近く・堤防などは危険
- ・側溝など道路との区別がつかず、落ちる可能性も

### 状況によってより高い場所へ



自宅2階や近隣の  
ビルの上層階など

### 垂直避難

#### 注意点

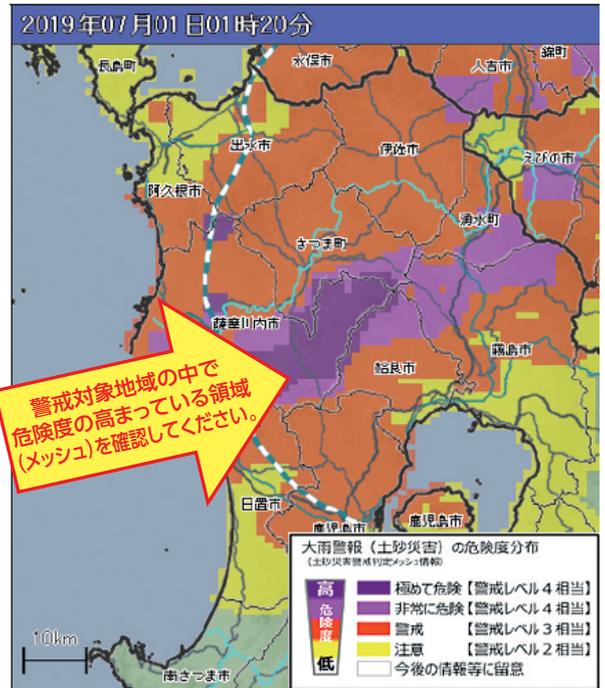
- ・飲料水の確保
- ・トイレ機能の確保(簡易トイレや非常時対応グッズの準備)
- ・情報手段の確保(携帯電話、ラジオなど)
- ・万が一、逃げ遅れたら無理に避難するよりは家の2階などで救助を待つ

# 6. 洪水災害の危険度の確認

## 土砂災害警戒判定メッシュ情報について

大雨警報（土砂災害）の危険度分布は、大雨による土砂災害発生の危険度の高まりを、地図上で1km四方の領域（メッシュ）ごとに5段階に色分けして示す情報です。常時10分毎に更新しており、大雨警報（土砂災害）や土砂災害警戒情報等が発表されたときには、どこで危険度が高まっているかを把握することができます。 <https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/>

色が持つ意味	住民等の行動の例
<b>極めて危険</b> すでに土砂災害警戒情報の基準に到達	過去の重大な土砂災害発生時に匹敵する <b>極めて危険な状況</b> 。命に危険が及ぶ土砂災害が <b>すでに発生</b> していてもおかしくない。 <b>この状況になる前に土砂災害危険箇所や土砂災害警戒区域の外の少しでも安全な場所への避難を完了しておく必要がある。</b>
<b>非常に危険</b> 2時間先までに土砂災害警戒情報の基準に到達すると予想	命に危険が及ぶ土砂災害がいつ発生してもおかしくない <b>非常に危険な状況</b> 。 <b>速やかに土砂災害危険箇所や土砂災害警戒区域の外の少しでも安全な場所への避難を開始する。</b>
<b>警戒</b> (警報級) 2時間先までに警戒基準に到達すると予想	<b>避難の準備が整い次第</b> 、土砂災害危険箇所や土砂災害警戒区域の外の少しでも安全な場所への <b>避難を開始</b> 。高齢者等は速やかに <b>避難を開始する</b> 。
<b>注意</b> (注意報級) 2時間先までに注意報基準に到達すると予想	ハザードマップ等により避難行動を確認する。今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に注意する。特に、危険度分布をこまめに確認する。
今後の情報等に留意	今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に留意する。



出典：気象庁ホームページ (<https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/>)

# 7. 避難指示と警戒レベルについて

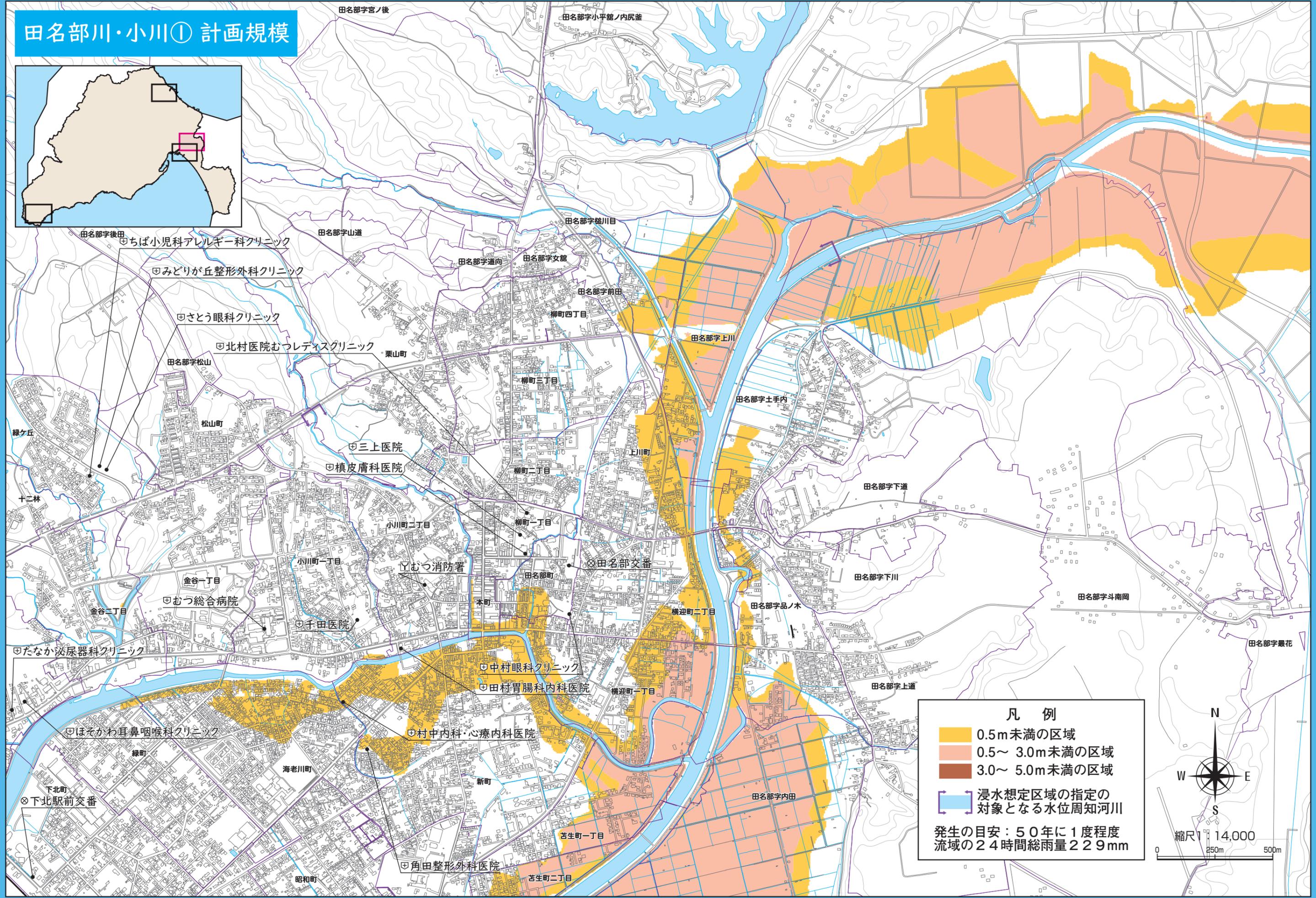
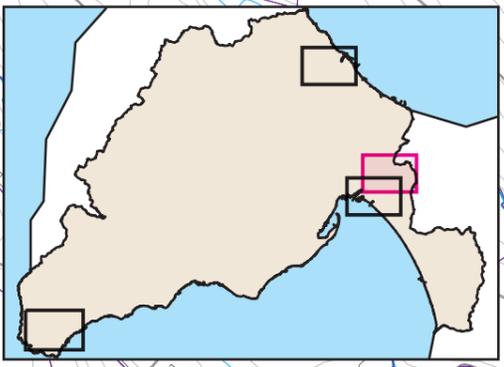
## 危険度の高まりに応じて段階的に発表される防災気象情報とその利活用

警戒レベル	取るべき行動	市町村の対応	気象庁等の情報	
5	<b>命を守るための最善の行動</b>	災害発生情報	氾濫発生情報	危険度分布
4			大雨特別警報	極めて危険
4	<b>速やかに避難</b>	避難指示(緊急) 避難勧告	高潮特別警報	
			土砂災害警戒情報 氾濫危険情報・高潮警報	
3	<b>高齢者等は速やかに避難</b> 他の住民は準備が整い次第避難	避難準備・ 高齢者等避難開始	大雨警報・洪水警報 氾濫警戒情報	警戒
2	避難行動の確認	—	大雨注意報・洪水注意報 氾濫注意報・高潮注意報	注意
1	災害への心構えを高める	—	—	—

※1 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、避難準備・高齢者等避難開始(警戒レベル3)に相当します。  
 ※2 暴風警報が発表されている際の高潮警報に切り替える可能性が高い注意報は、避難勧告(警戒レベル4)に相当します。

「避難勧告等に関するガイドライン」(内閣府)に基づき作成

# 田名部川・小川① 計画規模



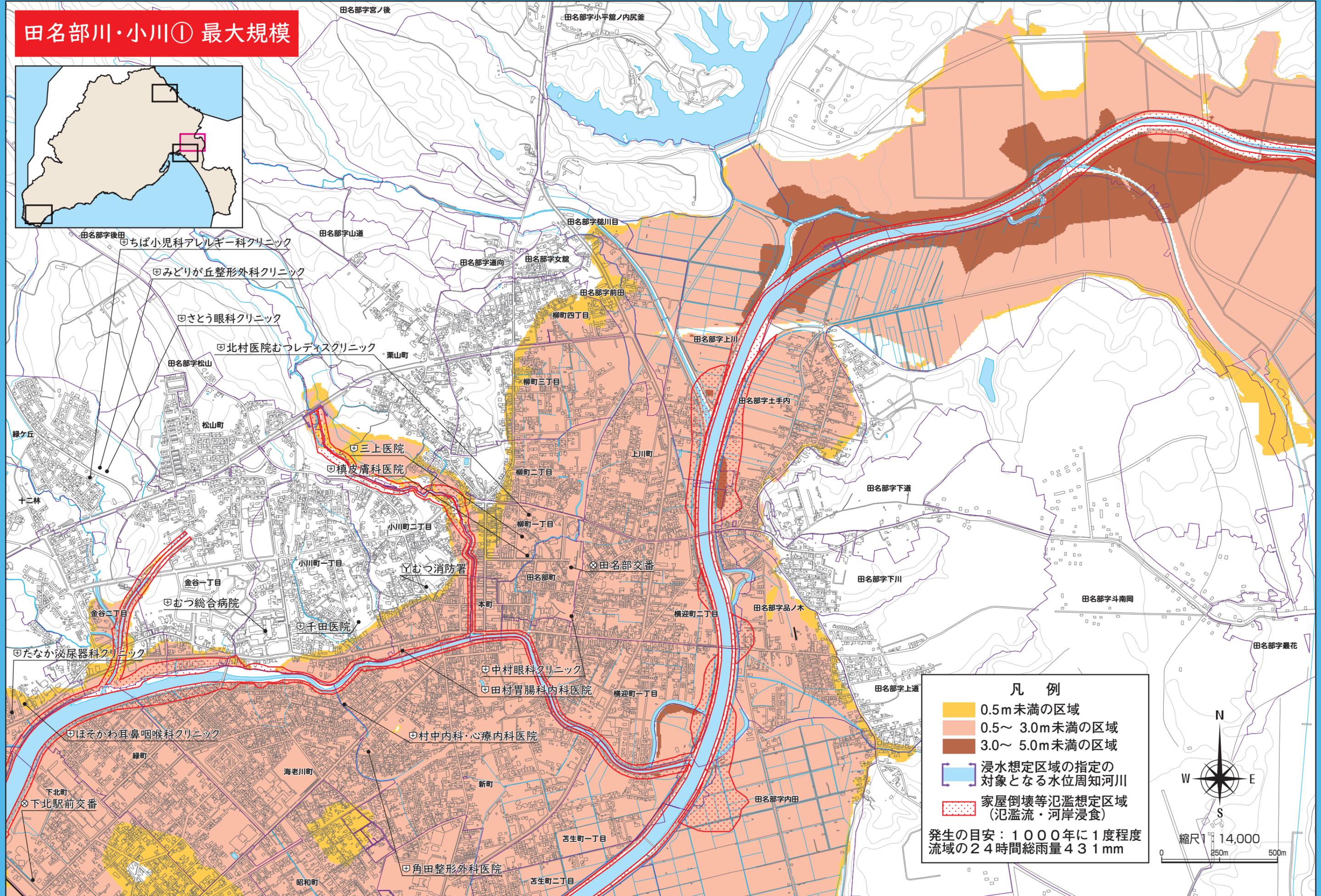
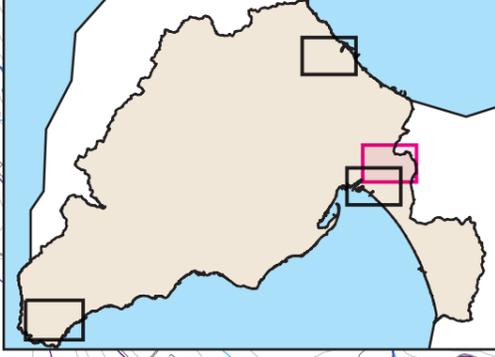
**凡例**

- 0.5m未満の区域
- 0.5～3.0m未満の区域
- 3.0～5.0m未満の区域
- 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

発生目安：50年に1度程度  
流域の24時間総雨量229mm

縮尺 1:14,000  
0 250m 500m

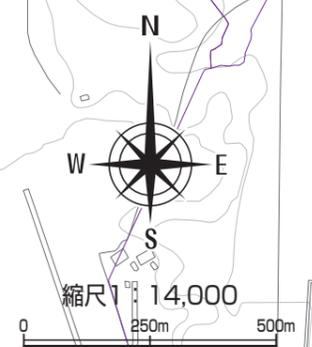
# 田名部川・小川① 最大規模



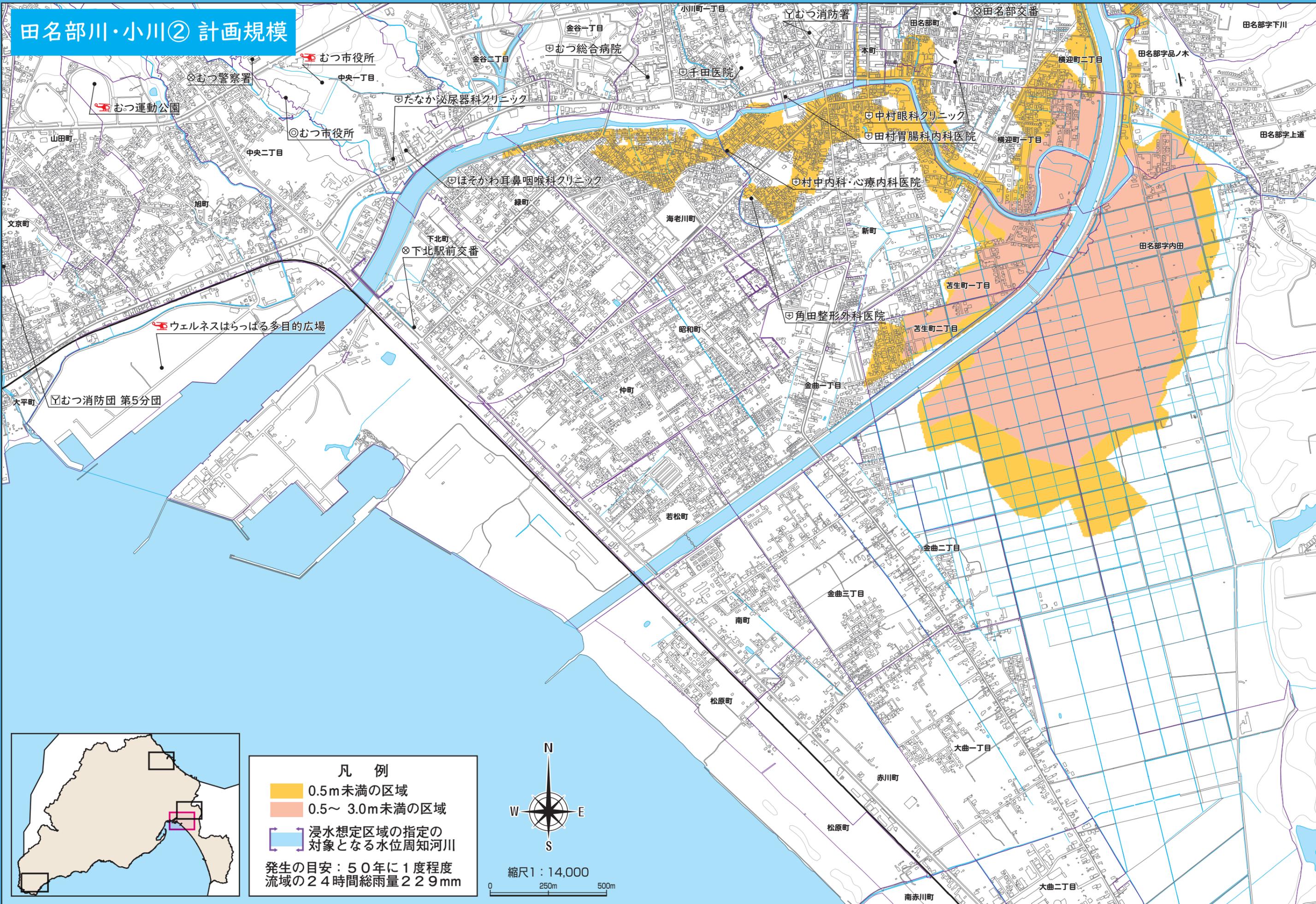
**凡例**

- 0.5m未満の区域
- 0.5～ 3.0m未満の区域
- 3.0～ 5.0m未満の区域
- 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川
- 家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流・河岸浸食)

発生の目安：1000年に1度程度  
流域の24時間総雨量431mm



# 田名部川・小川② 計画規模



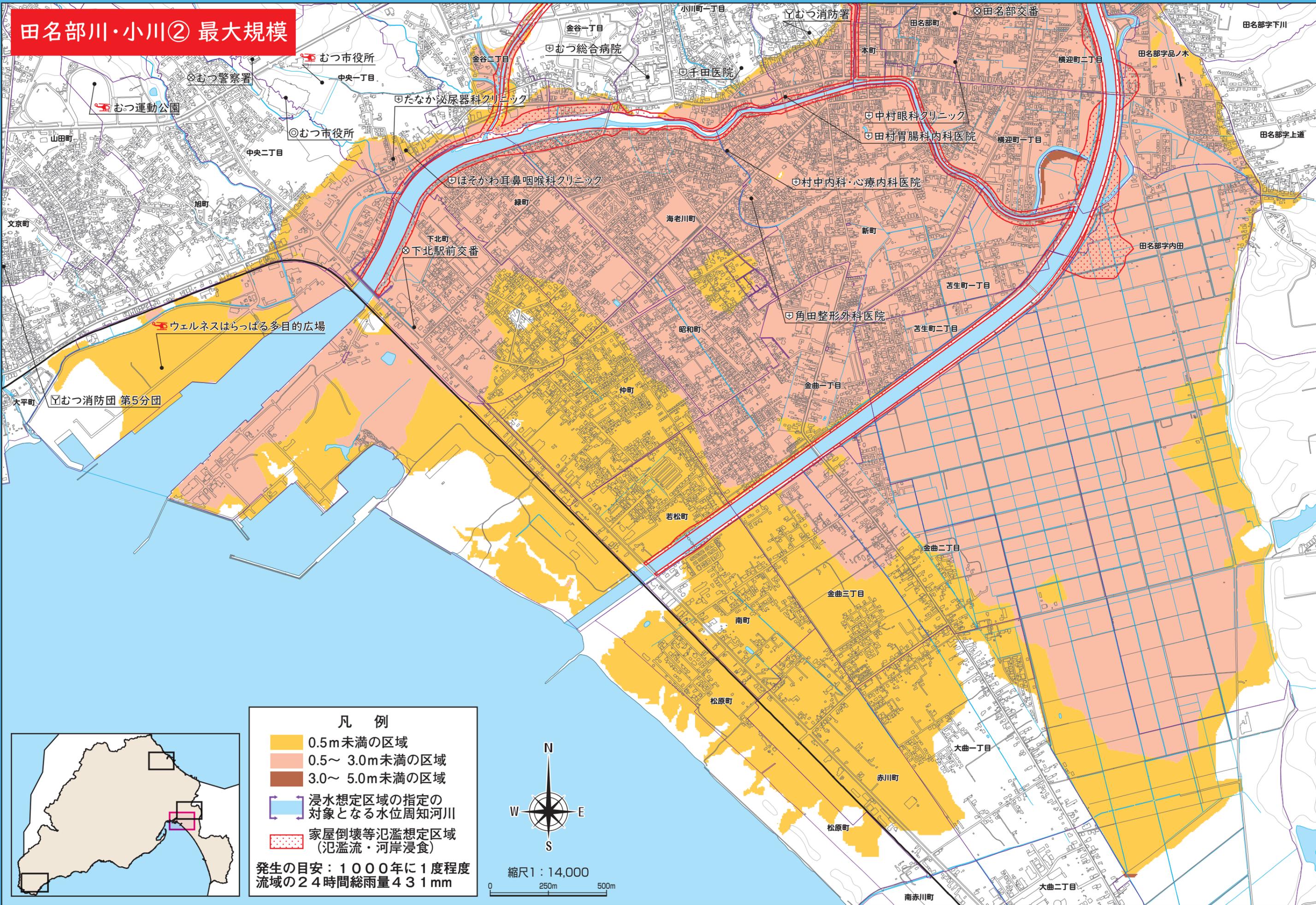
**凡例**

- 0.5m未満の区域
- 0.5～3.0m未満の区域
- 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

発生の目安：50年に1度程度  
流域の24時間総雨量229mm



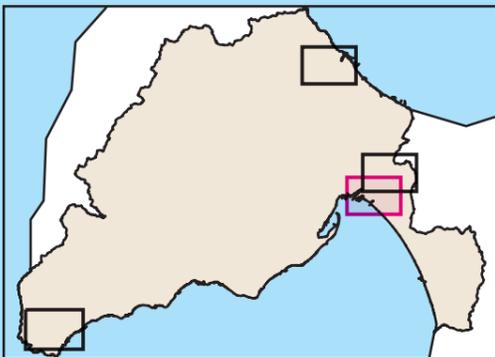
# 田名部川・小川② 最大規模



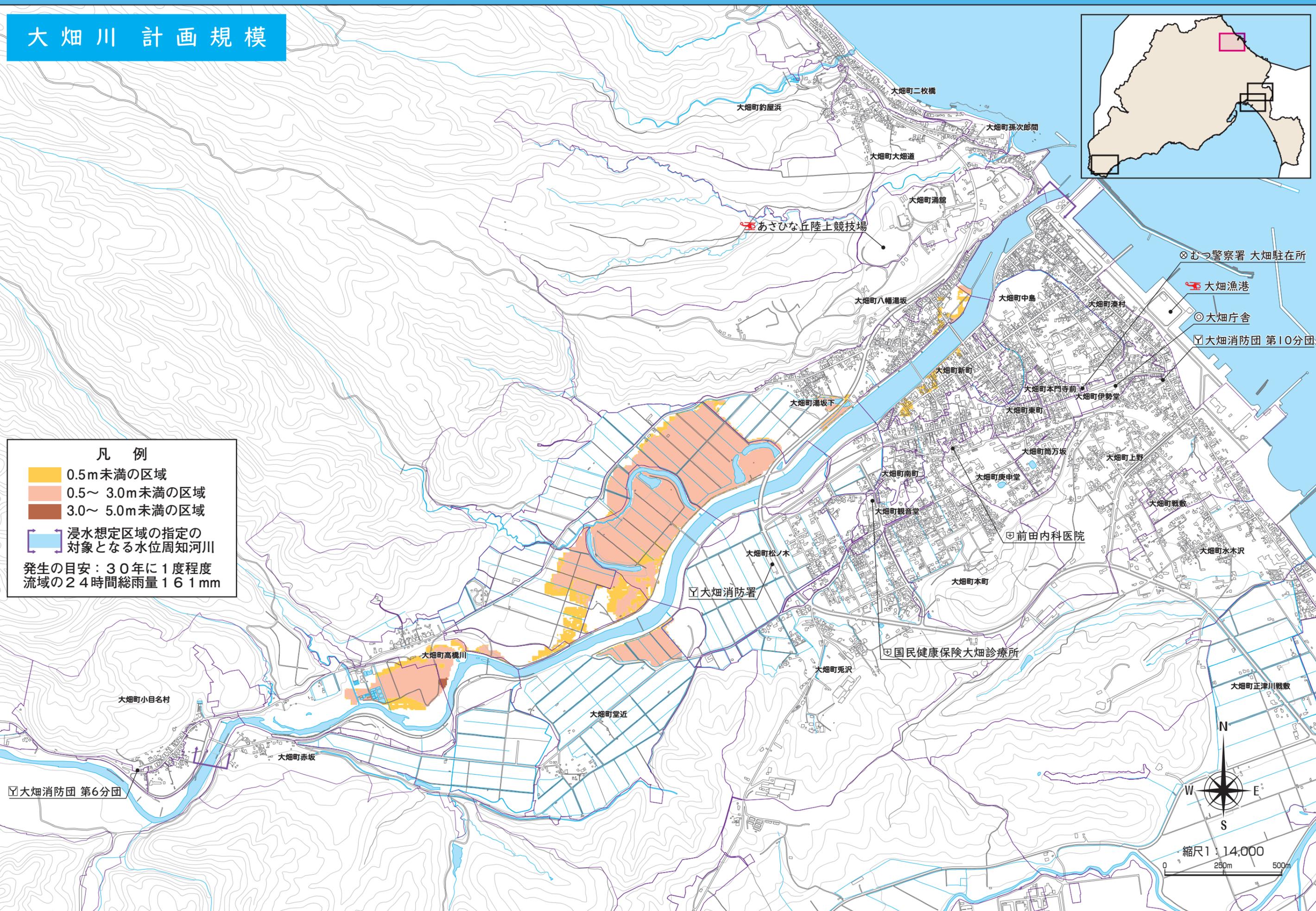
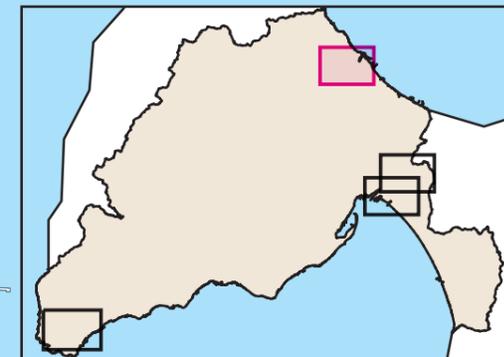
**凡例**

- 0.5m未満の区域
- 0.5～3.0m未満の区域
- 3.0～5.0m未満の区域
- 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川
- 家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流・河岸浸食)

発生の目安：1000年に1度程度  
流域の24時間総雨量431mm



# 大畑川 計画規模



**凡 例**

- 0.5m未満の区域
- 0.5～ 3.0m未満の区域
- 3.0～ 5.0m未満の区域
- 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

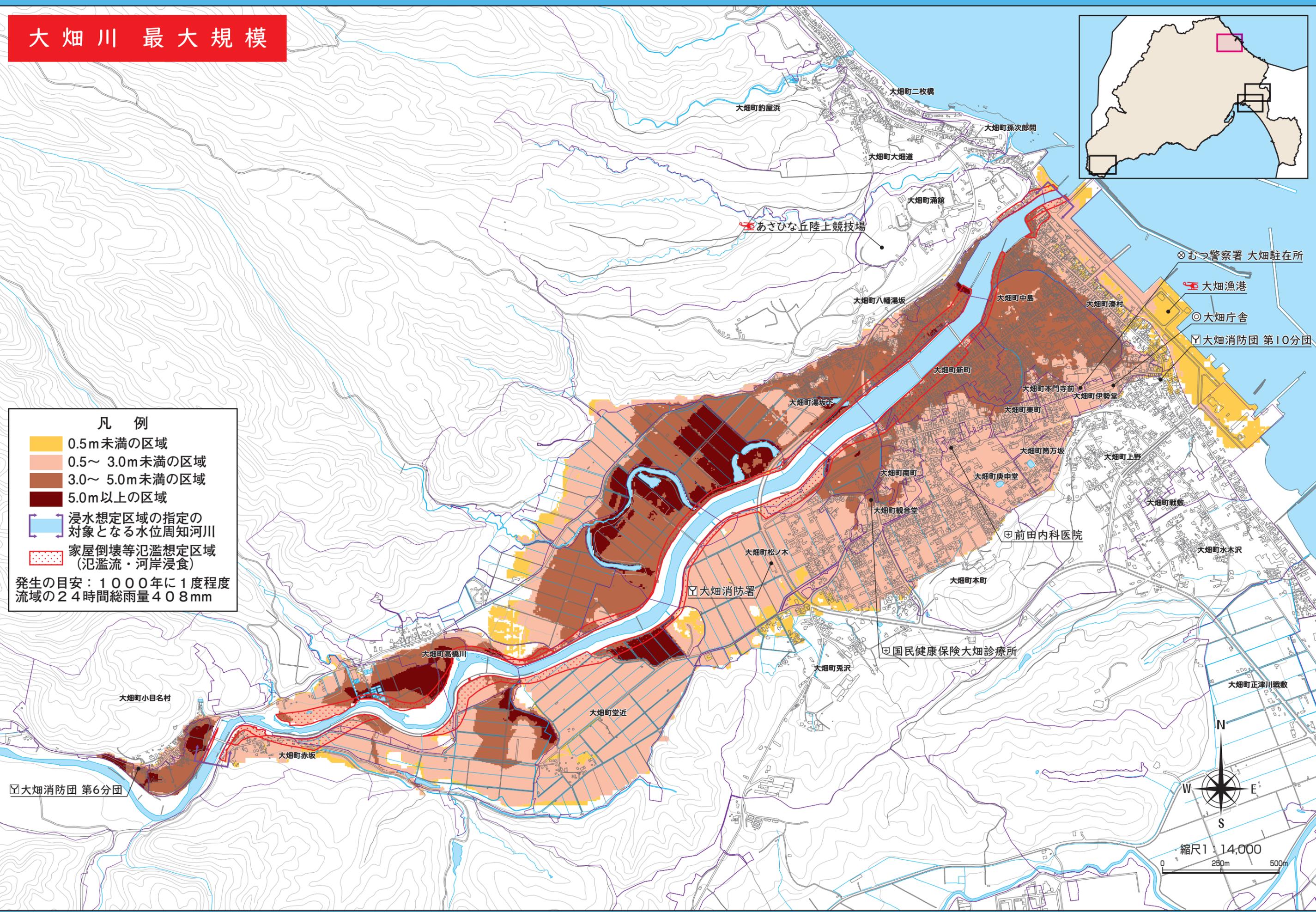
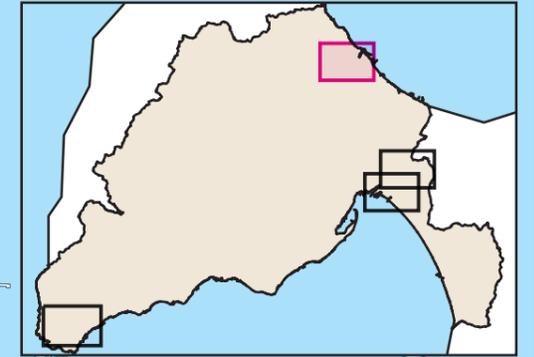
発生の目安：30年に1度程度  
流域の24時間総雨量161mm

- 〇むつ警察署 大畑駐在所
- 大畑魚港
- 〇大畑庁舎
- 大畑消防団 第10分団



大畑消防団 第6分団

# 大畑川 最大規模



**凡 例**

- 0.5m未満の区域
- 0.5～ 3.0m未満の区域
- 3.0～ 5.0m未満の区域
- 5.0m以上の区域
- 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川
- 家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流・河岸浸食)

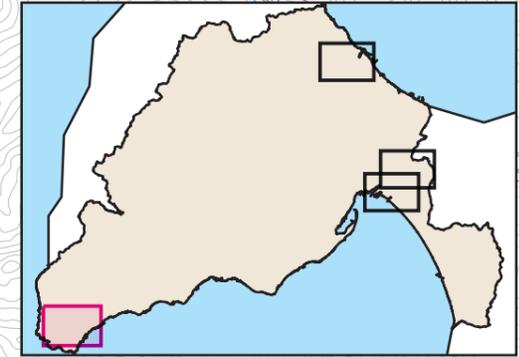
発生の目安：1000年に1度程度  
流域の24時間総雨量408mm



大畑消防団 第6分団

むつ警察署 大畑駐在所  
大畑魚港  
大畑庁舎  
大畑消防団 第10分団

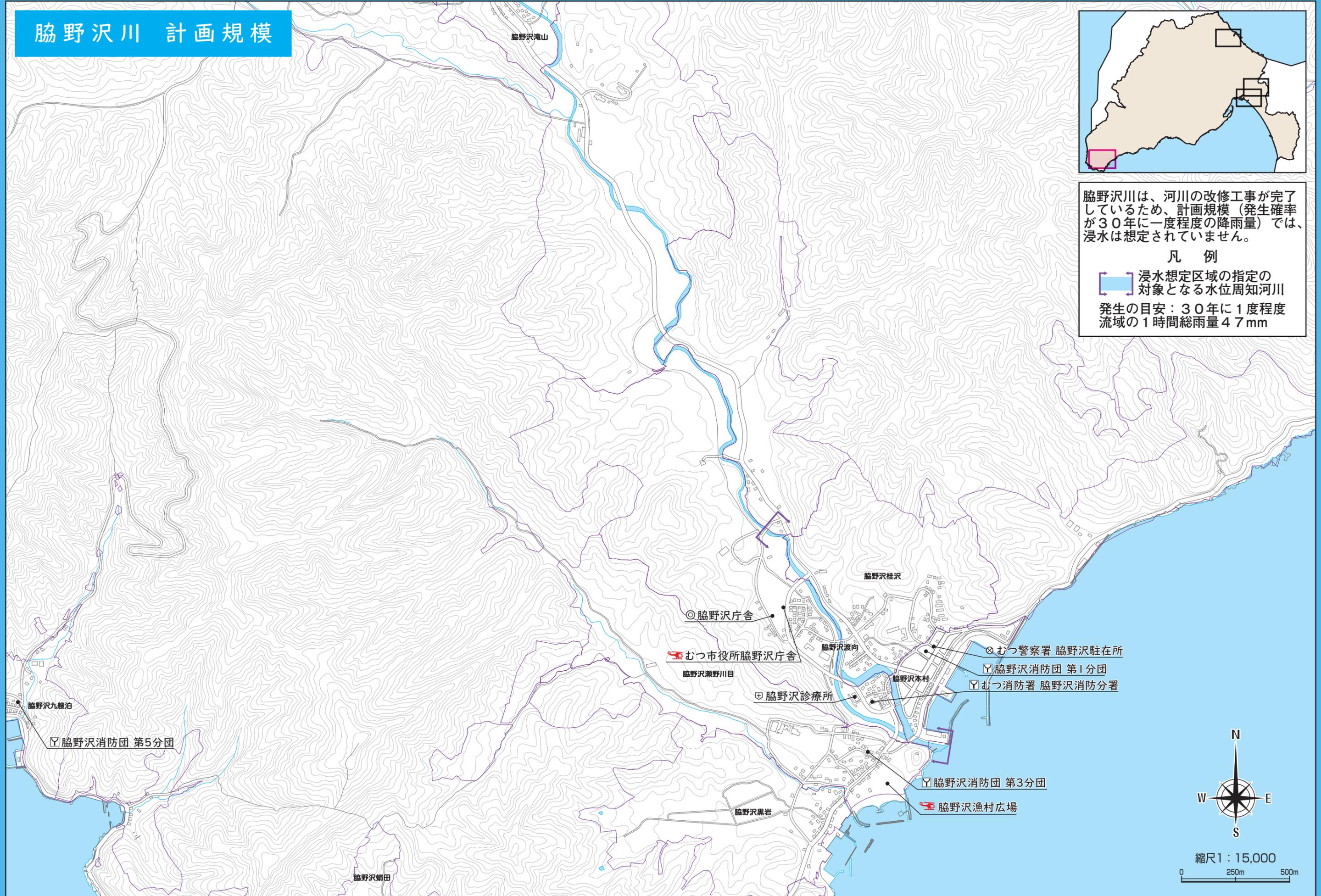
# 脇野沢川 計画規模



脇野沢川は、河川の改修工事が完了しているため、計画規模（発生確率が30年に一度程度の降雨量）では、浸水は想定されていません。

## 凡例

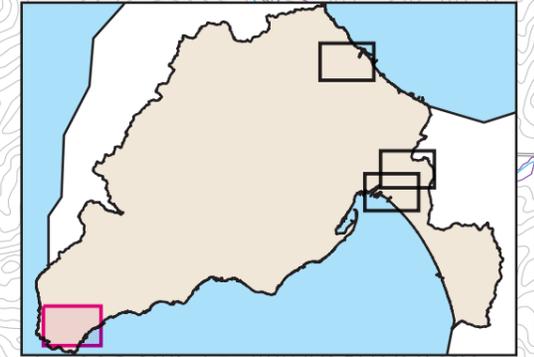
- 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川
- 発生目安：30年に1度程度  
流域の1時間総雨量47mm



- ◎ 脇野沢庁舎
- ✈️ むつ市役所脇野沢庁舎
- 脇野沢瀨野川目
- 脇野沢診療所
- 脇野沢黒岩
- 脇野沢漁村広場
- 脇野沢桂沢
- 脇野沢渡向
- 脇野沢本村
- ⊗ むつ警察署 脇野沢駐在所
- ㊦ 脇野沢消防団 第1分団
- ㊦ むつ消防署 脇野沢消防分署
- ㊦ 脇野沢消防団 第3分団



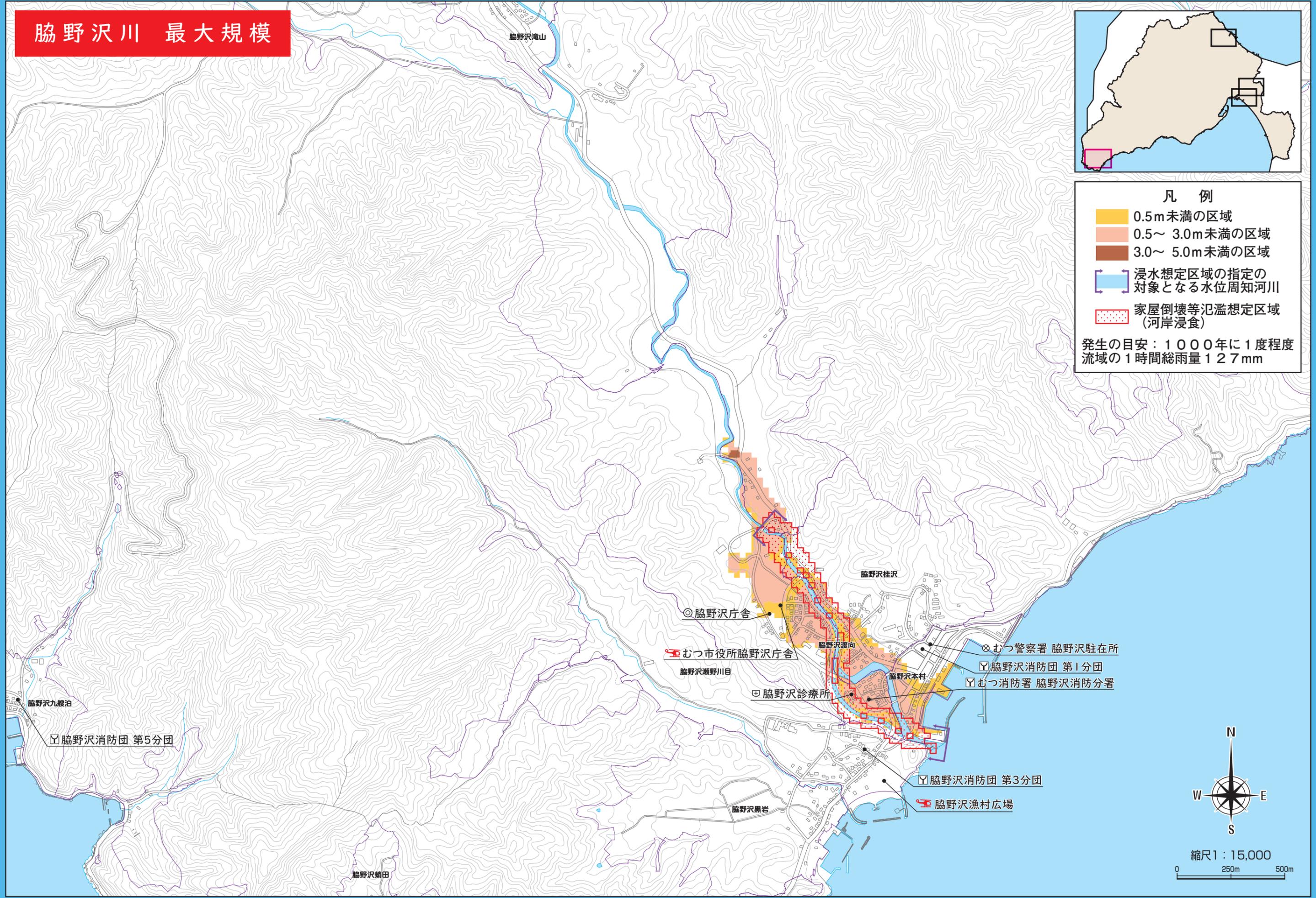
# 脇野沢川 最大規模



**凡 例**

- 0.5m未満の区域
- 0.5～ 3.0m未満の区域
- 3.0～ 5.0m未満の区域
- 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川
- 家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸浸食)

発生の日安：1000年に1度程度  
流域の1時間総雨量127mm



# マイハザードマップをつくりましょう

## マイハザードマップとは

みなさんの住む地域で災害時に役立つものや危険なものを書き込んだ地図が「マイハザードマップ」です。

一人ひとりが知っている情報を出し合い、地域の実状を確認しあいながら、その地域にあったオリジナルの「マイハザードマップ」を作っていきます。

## マイハザードマップの作り方



### 1 チームを結成

防災マップづくりはチームで行います。事前に防災拠点などを調べておきます。



### 2 まち歩きに出発

危険な場所や役立つ場所、過去の歴史や経験を調べて、メモします。



### 3 防災マップをつくる

チームのメンバーとまち歩きした結果を話し合い、オリジナルの防災マップをつくります。



## マイハザードマップ作りのヒント

### ■避難ルートのチェックポイント

- ◇川や水路、側溝など、大雨の際に危険な箇所はないか？
- ◇坂道や階段などの歩きにくい箇所はないか？
- ◇夜間での避難を想定し、街灯などはあるか？
- ◇自宅から避難先までの時間はどの程度か？
- ◇古いブロック塀など倒壊の危険がある箇所はないか？
- ◇細い道や降雪時は通れない様な道はないか？
- ◇指定された避難場所以外でも近所の公園など避難の途中で逃げ込めそうな場所はあるか？
- ◇安全であれば親戚や友人宅も、避難先となり得るので、地域に頼れる親戚や友人がいるのであれば、避難しても大丈夫か普段から話し合っておきましょう。



古いブロック塀、狭い道、街灯のない道、降雪時は通れないような細い道、側溝のある道などが災害時には通行できなかつたり注意が必要な場所になります。

# マイハザードマップ

## 防災情報記入例

避難所：  避  場  避難できそうな場所： ☆  避難経路： 

公衆電話：  電  AED：  A  薬局：  薬  わき水・井戸：  水

コンビニ：  コ  スーパー：  ス  危険な場所（災害発生場所、空家、水路など）： 

## 我が家の「防災・緊急情報」メモ

<b>避難場所</b>					
<small>家族が離ればなれになった時の避難場所</small>					
<b>家族構成・連絡先</b>	氏名	生年月日	電話(携帯・会社・学校)	住所	メモ

# むつ市防災関係機関連絡先

事件・事故【緊急時】	110	火災・救急・救助【緊急時】	119
むつ警察署	0175-22-1321	むつ消防署	0175-22-1680
むつ市役所本庁舎	0175-22-1111	大湊消防署	0175-24-2091
川内庁舎	0175-42-2111	大畑消防署	0175-34-2233
大畑庁舎	0175-34-2111	川内消防分署	0175-42-3215
脇野沢庁舎	0175-44-2111	脇野沢消防分署	0175-44-2020
東北電力【停電・緊急時】	0120-175-366	上下水道局【断水・緊急時】	0175-28-4455

## ラジオ周波数

A M		F M	
NHK 青森 第1放送	青森 963MHz	F Mアジュール	むつ 76.2MHz
NHK 青森 第2放送	青森 1521MHz	NHK F M 青森	むつ 82.7MHz
青森放送 (R A B)	青森 1233MHz	F M青森 (A F B)	むつ 81.3MHz

## インターネットを利用したリアルタイム情報提供

インターネットを利用し、気象予報や災害時に各自治体が発信する各種防災情報（避難勧告・指示、避難所開設、河川水位、雨量情報等）をリアルタイムで入手することにより、早めの災害対策や避難行動が可能になります。またデジタルテレビをご覧の方は、リモコンのdボタンを押すだけで、簡単にデータ放送画面を表示できます。

身の安全を守るため積極的な情報収集に努めましょう。

### 国交省「防災情報センター」

- ・パソコン・スマートフォンから <http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/>
- ・携帯電話から <http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/i-index.html>

### 青森県防災ホームページ

- ・パソコン・スマートフォン・携帯電話から <http://www.bousai.pref.aomori.jp/index.html>

### 気象庁「防災情報、洪水警報や土砂災害の危険度分布を発信しています」

- ・パソコン・スマートフォン・携帯電話から <http://www.jma.go.jp/jma/index.html>

